

桃谷高校 通信制の課程
昼間部 数学 I
レポートNo.3 前編

実数、1次方程式

この回のポイント

- さまざまな実数について理解する
- 1次方程式、不等式を理解し計算する

実数とは、以下の全ての数のことを言う

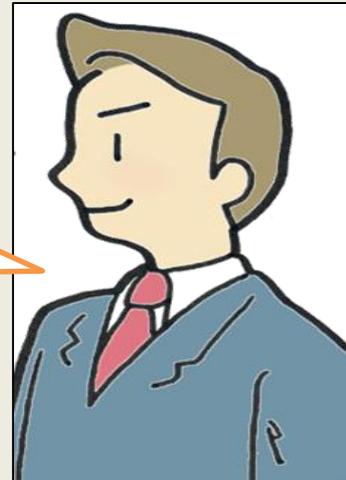
自然数・・・正の整数(1, 2, 3、・・・のこと)

整数・・・自然数 , 0 , 負の整数

有理数・・・分母が0でない,整数同士での分数の形となるもの

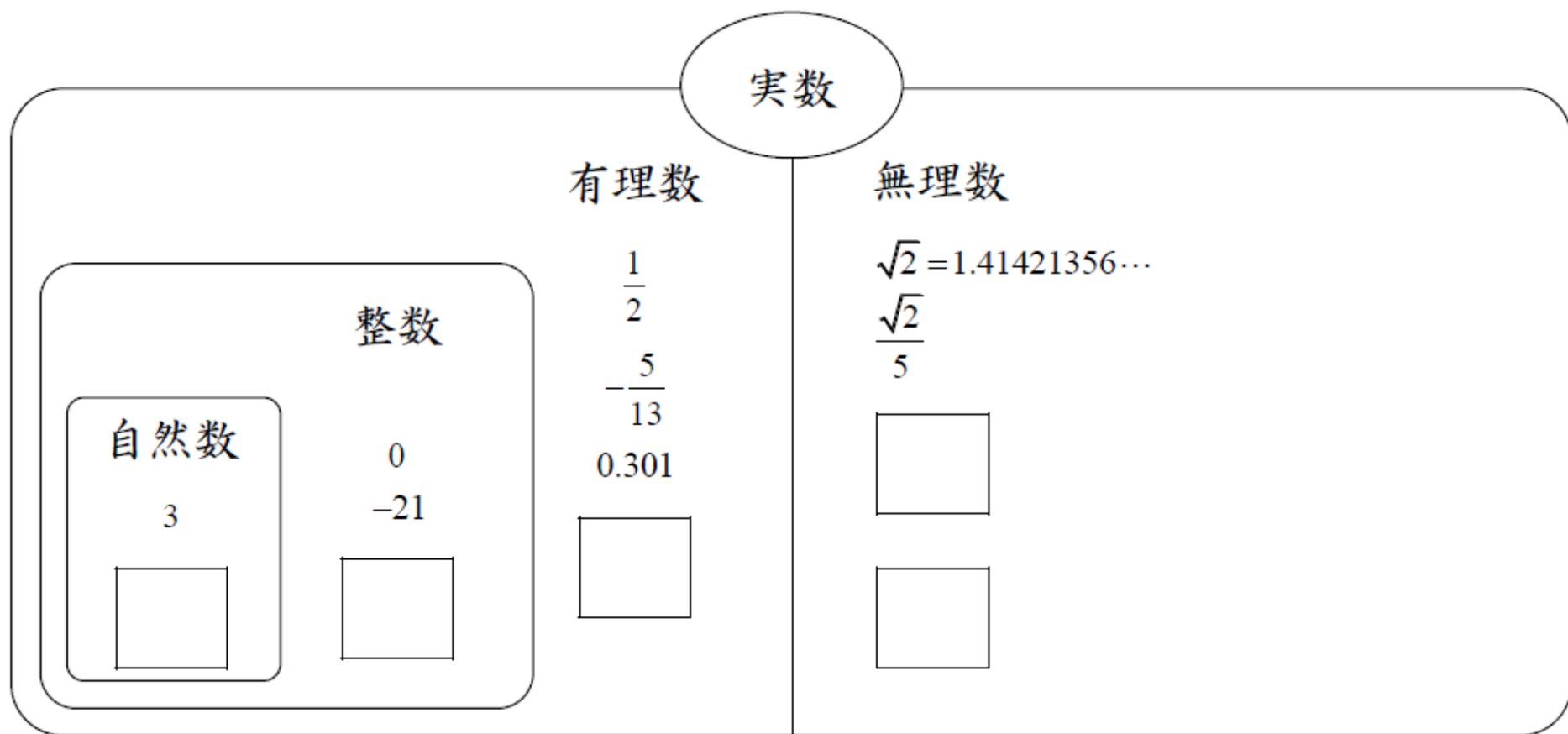
無理数・・・根号がある数など、分数で表すことができないもの。
($\sqrt{3}$ や円周率など)

有理化の計算方法を
身につけておこう!!



問 14 次の数を下の図に分類せよ。

【 -3 , π , $\frac{2}{5}$, 7 , $-\sqrt{3}$ 】



1次方程式を解こう

- ① 方程式にかっこがあれば、かっこを**はずす**
- ② x を含む項を左辺に、**定数項**を右辺に**移項**し、● x =■とする
- ③ 両辺を x の**係数**で割る

例

$$3x + 4 = 16$$

$$3x = 16 - 4$$

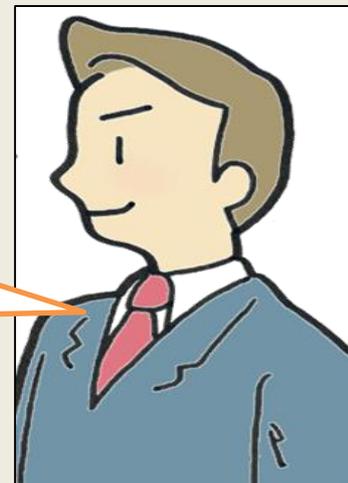
$$3x = 12$$

$$x = 4$$

文字のついてる数は「=の左」へ、
数字のみのものは「=の右」へ移項する。
その際、符号(+と-)が入れ替わることに注意!!

答えは必ず「 $x = \bigcirc$ 」の形!!
この場合は「 $\div 3$ 」を
両方に行く!!

方程式の解き方さえ覚えておけば、あとはあらゆる式の計算ができるかです!!



問 15 次の1次方程式を解きなさい。

(1) $3x + 130 = 460$

130を右辺に移項すると, $3x = 460 - 130$

$$3x = 330$$

両辺を3で割ると,

$$x = \boxed{}$$

(2) $7x - 6 = 3x + 14$

(3) $2(x + 4) = -x + 4$

不等式

記号が「 $=$ 」ではなく、「 $<$ 」、「 $>$ 」、「 \leq 」、「 \geq 」を用いて式を表す

例

$$x > 7$$

(x は7より大きい)

$$x < 7$$

(x は7より小さい、 x は7未満)

$$x \geq 7$$

(x は7以上)

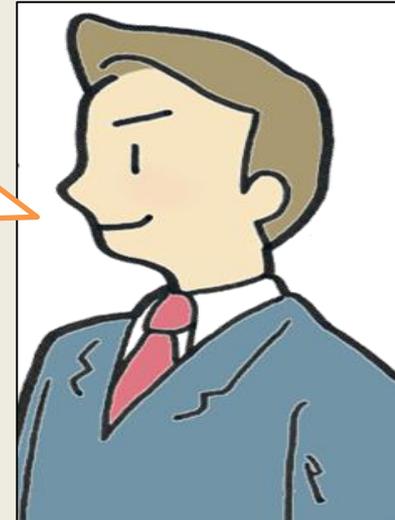
$$x \leq 7$$

(x は7以下)

7を含めない

7を含む!!

「 $x < 7$ 」という式は、
「 x は6、5、3.3、 -2 、 \dots 」
などの答えがあり得る
よ!!という意味!!



数量の大小関係を不等号 $>$, $<$, \geq , \leq を用いて表した式を（ ）という。

番号	①	②	③	④
不等号	$>$	$<$	\geq	\leq
例	$x > 70$	$x < 70$	$x \geq 70$	$x \leq 70$
意味	x は70より ()	x は70より () または x は70 ()	x は70 ()	x は70 ()

①, ②は70を含まないが, ③, ④は70を（ ）。